

平成 29 年度 公益社団法人地盤工学会関東支部 支部総会議事録

日 時：平成 29 年 4 月 28 日（金）午後 16 時 00 分～17 時 15 分

会 場：地盤工学会会館（JGS 会館） 大会議室（東京都文京区千石 4-38-2）

出席者：1,163 名（内、委任状提出者 1,115 名）

1. 開 会

峯岸邦夫幹事長が、司会を担当し、開会を告げた。

2. 支部長挨拶

龍岡文夫支部長が、出席者に対し本総会に出席いただいたことへのお礼と挨拶を述べた。

3. 議長登壇・総会成立の報告

峯岸邦夫幹事長が、議長は支部長が務めることを説明し、龍岡文夫支部長は議長席に着いた。議事に先立ち、総会出席者数の確認を事務局に求めた。

青木美智子事務局員が、平成 29 年 3 月 31 日現在の支部会員総数 4,004 名に対し、本日の出席者数 48 名、これまでに受理した委任状 1,115 通、合計 1,163 名の出席で支部会員総数の 29%であり、支部規程第 14 条 5 項に定める定足数（会員現在数の 20 分の 1 以上）に達し、本総会は成立する旨、報告した。

4. 審議事項

（1）第 1 号議案 平成 28 年度事業報告

峯岸邦夫幹事長が、議案書の第 1 号議案の記載に沿って報告を行った。

これについて龍岡文夫議長が質疑を求めたところ、特に質問は無く、挙手により賛否を問い、56 名の挙手を得て原案どおり承認可決された。

（2）第 2 号議案 平成 28 年度決算報告および監査報告

石川敬祐副幹事長が、議案書の第 2 号議案の記載に沿って報告を行い、これに次いで石井武司監事から、監査の結果が議案書記載のとおり適法かつ正確であることを認めた旨の報告があった。

これについて龍岡文夫議長が質疑を求めたところ、特に質問は無く、挙手により賛否を問い、63 名の挙手を得て原案どおり承認可決された。

（3）第 3 号議案 平成 29 年度役員名簿（案）

峯岸邦夫幹事長が、平成 29 年度役員名簿案について議案書の記載に沿って報告を行い、これについて、龍岡文夫議長が質疑を求めたところ、特に質問は無く、挙手により賛否を問い、63 名の挙手を得て原案どおり承認可決された。

5. 報告事項

（1）平成 29 年度事業計画（案）

（2）平成 29 年度正味財産増減予算（案）

峯岸邦夫幹事長が、議案書報告事項 1 の記載に沿って報告を行い、次いで石川敬祐副幹事長が

議案書報告事項2の記載に沿って報告を行った。

これらについて、龍岡文夫議長が質問を求めたところ、以下の質問を受けた。

【質問】平成29年度の事業計画の内容として、より具体的な計画や新しいチャレンジ精神が必要であり、具体策としてIS-Tokyoのような国際シンポジウムの開催は計画されないか？との意見があった。

【回答】これまでの3年間は財政の健全化に主眼を置いて活動をしてきており、これらの活動には一定の成果があったと考えられる。国際シンポジウムの開催に当たっては、コアメンバーを集めて協議が必要であることが述べられた。これに関しては、今度検討していくことが述べられた。

6. 議案審議終了

龍岡文夫議長は、以上により本日の議事終了を告げ、議事進行の協力に対してお礼を述べ、議長席から降壇した。

7. 特別会員・地盤工学会貢献賞の表彰、永年にわたる正会員への感謝状贈呈

峯岸邦夫幹事長が表彰者の氏名を読み上げた。出席された各賞受賞者に対し表彰状が龍岡文夫支部長より授与された。

峯岸邦夫幹事長から本支部総会をもって退任する役員の紹介があり、龍岡文夫支部長が挨拶した。引き続き、新任となる安田進新支部長、長尾俊昌新副支部長、北本幸義新支部監事、福原誠新副幹事長の紹介があり、安田進新支部長、長尾俊昌新副支部長、福原誠新副幹事長よりそれぞれ挨拶があった。

峯岸邦夫幹事長より、本日の総会を終了する旨の挨拶を行い、閉会した。

以上

平成29年4月28日

議事録作成：地盤工学会関東支部 副幹事長 石川 敬祐

議長：地盤工学会関東支部 支部長 龍岡 文夫

議事録確認者：地盤工学会関東支部 幹事長 峯岸 邦夫

